

【 解説 】

暗号文を、右の数が「5」と「10」に分けて50音表の中に当てはめて、行ごと・列ごと（特に近接しているもの同士）を比較する。

カッコ“(” … “)”が濁点を表すのは明らかなので、下の表では省略している。

表1：右の数が「5」の場合（黒太：暗号，青：予想）

中央の数								左の数
…	7	6	5	4	3	2	1	
…	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア	
						1・2・5	1・1・5	1
							2・1・5	2
					3・3・5		3・1・5	3
							4・1・5	4
				5・4・5	5・3・5	5・2・5	5・1・5	5

結果： ・左の数は1～5を繰り返す
 ・中央の数は繰り返し回数

ここに注目して左と中央の数の役割を予想

表2：右の数が「10」の場合（黒太：暗号，青：予想）

中央の数							左の数	
…	…	3	2	1				
…	…	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア	
…	…			6・2・10	1・2・10	6・1・10		6 1
…	…			7・2・10		7・1・10		7 2
…	…			8・2・10	3・2・10	8・1・10		8 3
…	…			9・2・10		9・1・10		9 4
…	…			10・2・10		10・1・10		10 5

結果： ・左の数は1～10を繰り返す
 ・中央の数は繰り返し回数

ここに注目して左と中央の数の役割を予想

問題の暗号（赤）を表1・表2に当てはめてみるとあらわされるのは「かずさ」。